

伊勢新聞

発行所：伊勢新聞社
〒514-0831 津市本町3-4番6号
☎ 059-224-0008
FAX 059-226-3554
www.i-senp.co.jp
©伊勢新聞社 2022



環境賞の表彰状と盾を示す尾鍋代表取締役（右から2人目）と竹上市長（同3人目）
＝松阪市役所で

【松阪】砕石だけ用いる「シオ工法」を開発した尾鍋 尾鍋哲也代表取締役は四
住宅用地盤改良技術「エコ組」（松阪市飯高町宮前）の日、同市役所で竹上真人市

松阪市長 住宅用地盤改良技術で に報告 尾鍋組が環境賞優秀賞

尾鍋組が環境賞優秀賞

砕石だけを使用

長と面会し、国立環境研究所などが主催する第四十九回環境賞で優秀賞を受賞したと報告した。
同賞は環境保全や環境の質の向上に貢献する技術や製品を表彰する。同工法を共同開発した同社と三重大学、三重ディーエルオーが共同受賞した。
地盤改良は住宅が傾かないように地面を補強する工事。同工法は小さく砕いた天然石だけを使うため、生産段階で二酸化炭素の排出量が少ない。セメントで固めた土や鋼管のくいを使う

従来工法と違い、地中に廃棄物を残さない。施工実績は全国で約三万五千件に達した。借地に建設するコンヒニエンスストアなど商業施設やモデルハウスでの使用も増えている。
尾鍋氏は「脱炭素に貢献する。社会の課題を解決することで売り上げが上がっていく」と喜んだ。
竹上市長は「地元中小企業が大学と連携してベンチャーとして大成功した。めでたい。環境と経済の両立に成功した意義がある」とたたえた。
（奥山隆也）